

保護者の皆さまへ 寝屋川支援校長室だより

令和3年12月24日 No.13
大阪府立寝屋川支援学校
校長 福井 浩平
准校長 阪本 友輝

本日で2学期も終わりとなり、まもなく新しい年を迎えます。

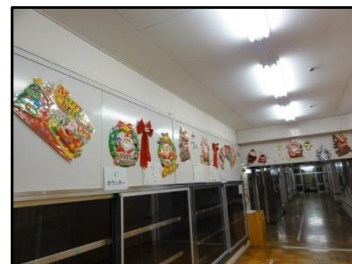
振り返りますと、3学期の授業開始と共に2回目の緊急事態宣言が発令されるという、今年のスタートでした。それから9月末まで、緊急事態宣言、蔓延防止等重点措置が発令される中、本校はなんとか休業することなく教育活動を進めることができました。10月からは、感染症の状況が落ち着いている今からできる取組みを進めてまいりましたが、予防に努めなければならない状況は依然としてあり、運動会や授業参観ではご不便をおかけいたしました。また、12月17日にお知らせしました換気扇の落下事故に関しまして、大変ご心配をおかけいたしました。現在、安全点検を行っており、3学期からの再稼働をめざしております。誠に申し訳ございませんでした。

冬休み中も各ご家庭におかれまして、体調には十分お気を付けいただき、良い年をお迎えください。

● クリスマス給食について

給食室は12月初からクリスマスの装飾で彩られ、とても華やいだ雰囲気になっています。23日(木)の給食最終日は、「ツイストパン・ローストチキン・ポイルブロッコリー・オニオンスープ・クリスマスデザート・飲むヨーグルト」のクリスマスメニューでした。

毎年恒例となっている給食室前のサンタさんが今年も登場してくれました。密を避けるため、児童生徒が給食を取りに行けないので、サンタさんが教室をまわり、皆にメリークリスマスを伝えてくれました。



● 高等部「販売学習」と小学部の「買い物学習」での交流

12月17日(金)に高等部が職業の授業で、感染症対策を徹底した「野菜とコーヒーの販売学習」を行いました。接客はとても丁寧で、大変気持ちよく買い物ことができました。

また、なかなか校外へ買い物学習に行きづらい状況の中、この販売学習を活用し、小学部の児童が買い物学習をしました。先生から頼まれた野菜を選択して自分でトレーに入れ、レジでお金を渡してお釣りをもらう経験ができました。高等部生徒と小学部児童の交流を見ていると、ほっこりしました。



● 今年もありがとうございました

「今年の漢字」第1位は「金」。東京五輪で日本人選手が多数の「金」メダルをとったことなどが理由としてあげられています。オリンピック・パラリンピックでの選手の皆さんの頑張りから、多くの感動や力をもらいました。本校でも、子どもたち皆が、それぞれの活動でそれぞれの「金」メダルを獲得することができますよう、学びの過程を大切にしながら取組みを進めてまいります。来年も、ご協力よろしくお願いいたします。

今年も、本当にありがとうございました。少し早いですが、来年が皆さまにとって、実り多き一年でありますよう祈っております。